

バラを知る

2021年8月21日

新井裕之

タイムスケジュール

- 15:00～15:05 開会、北村先生挨拶
- 15:05～15:35 第1部 3つのバラを繋ぐ【はまみらい、ノイバラ、ブルガリアンローズ】
- 15:35～15:40 休憩
- 15:40～16:10 第2部 バラの3要素【形、色、香り】
- 16:10～16:15 休憩
- 16:20～16:30 秋からのバラ管理、資料説明
- 16:30～17:00 質疑応答、閉会

第1部 3つのバラを繋ぐ

はまみらい

ブルガリアンローズ

ノイバラ

はまみらい



- 横浜開港150周年を記念とし、そのシンボルの1つとして、市民から名称を公募。2682点の応募から選ばれ、Y150開催の2009年に発表されました。
- 「広く市民に親しまれ愛される」「日本生まれ、日本語やひらがなの名称がふさわしい」「横浜の미래の更なる発展を願う」という意味がこめられています。
- 和名： バラ はまみらい
- 別名、別表記： 薔薇 はまみらい、バラ ヨコハ150（品種登録名）、Rose 'Hamamirai'
- 学名： *Rosa* × *hybrids* 'Hamamirai'
(ロサ・ヒブリダ 'はまみらい')
- バラの分類： ハイブリッド・ティー(HT)
- 性質： 木立性、四季咲、大輪、一輪咲（房咲になりやすい）、八重、剣弁高芯咲（やや丸弁カップ咲に近い）、中香（ティーを主体にミルラ、ダマスク）
- 育成者： 武内俊介（京成バラ園芸株式会社）
- 作出年： 2006年
- 農水省種苗登録品種（登録番号：21668、登録名：ヨコハ150、登録者：公益財団法人横浜市緑の協会）
- 商標登録（登録番号：第5192355号、権利者：公益財団法人横浜市緑の協会、指定商品又は指定役務：木、草、芝、ドライフラワー、苗、苗木、花、牧草、盆栽

はまみらい



「はまみらい」のご先祖様（原種）

ロサ・ガリカ（別名フランスバラ、ヨーロッパ原産）



コウシンバラ（中国原産）



バラをふやす方法

挿し木

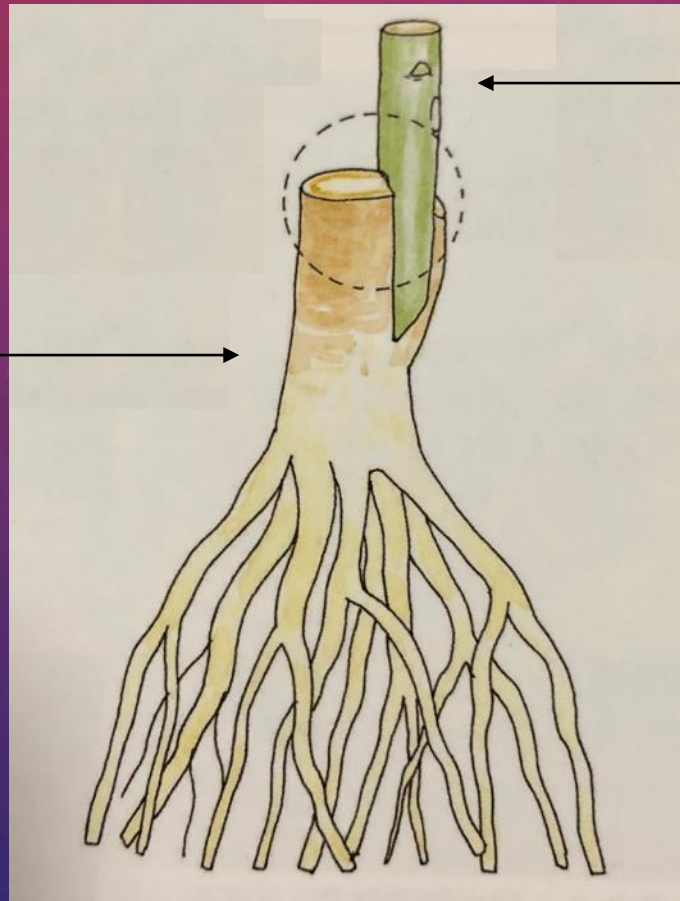


種まき (実生)



つぎ木でふやす「はまみらい」

あらかじめ、
種まきか、
挿し木で
ふやした
「ノイバラ」
（「台木」
という）



「はまみらい」の、
芽がついている枝
（「穂木」という）

はまみらいは、
「ノイバラ」の根を
もっているんです！

ノイバラ



ノイバラ

- 横浜日本に昔から自生する、野生のバラ、原種のつるバラです。春バラの時期としてはやや早め、約2.5cmの白い小花が房のように咲きます。花はごく短期間で散ります。秋にオレンジ色の実になります。
- 現代バラに至る改良の歴史において、多くのつるバラ、房咲きバラの元になっています。
- 「広く種まきや挿し木で増殖が容易なこと、性質がとても強いこと、日本の気候に適していること。その性質により、日本では接ぎ木の台木として最も多く利用されています。
- 和名： ノイバラ
- 別名、別表記： 野茨、ノバラ、野薔薇、野ばら、Japanese rose、Eijitsu rose
- 学名： *Rosa multiflora*
(ロサ・マルチフローラ)
- バラの分類： 原種（スピーシーズ、Sp）
- 性質： つる性、一季咲、小輪、房咲（スプレー咲）、一重、微香
- 原産地： 日本（北海道～九州）、中国、朝鮮半島



ブルガリアンローズ



画像提供:ブルガリアンローズ文化協会

- ダマスクの名はシリアの首都ダマスカスに因んでいます。ロサ・ガリカ(*Rosa gallica*)とロサ・モスカータ(*Rosa moschata*)の自然交雑種と考えられています。
- 古代ギリシャの歴史家、ヘロドトスが「他のバラに優る芳香を放つバラ」として、1種のバラを記述しています。ビロニア地方では、紀元前千二百年ごろ、バラ栽培が行なわれていた史実があります。これはいずれも、ダマスクローズと推測されています。
- 世界中で伝統的な香水や、アロマ、その他の香りに関するものに使われている、大変価値が高いバラです。
- 和名： ダマスクローズ
- 別名、別表記： ブルガリアンローズ、バラの女王、トラキアローズ、カザンラク、カザンリク
- 学名： *Rosa* × *damascene*
(ロサ・ダマスケナ)
- バラの分類： (スピーシーズ、Sp)
- 性質： シュラブ性、一季咲、小～中輪、房咲(スプレー咲)または散房花序、一重、ロゼット咲、丸弁、強香(ダマスク)
- 原産地： 中近東、トルコ(とされている)

ブルガリアンローズ



画像提供:ブルガリアンローズ文化協会



ブルガリア・バラの谷に咲く、
ブルガリアンローズ

画像提供:ブルガリアンローズ文化協会

私が借りている畑（市民農園）で、
ブルガリアンローズ（カザンラク）を栽培しています。

2020年春、苗を2株購入して植え付け、開花しませんでした。
2021年春、3輪だけ開花。咲いている写真は撮り損ねました。
状態がよい1輪を、ドライフラワーにしました。



左は直近の様子です。
来年は満開を期待！！

過去、未来、そして…今。



昔から日本にある
「ノイバラ」と
折本小学校
の校章

画像提供:ブルガリアンローズ文化協会



古代から現在に至るまで栽培され、
その香りによって人々を魅了し続けて
いる「ブルガリアンローズ」



横浜開港150周年に命名された新しいバラ「はみらい」

第2部 バラの3要素

形

色

香り

バラの形



このなかで、バラはどれでしょう？

①



②



③



④



ザ・バラ！ 剣弁高芯（けんべんこうしん）

クイーンエリザベス

熱情

「ピース」



バラの色



バラの花色と、花言葉

花の色	花言葉
赤色	情熱・熱烈な恋・愛情・あなたを愛しています
白色	純潔・深い尊敬・私はあなたにふさわしい
ピンク色	上品・感銘・暖かい心・美しい少女
黄色	友情・平和・嫉妬・愛の薄らぎ
オレンジ色	無邪気・信頼・魅惑・きずな
紫色	誇り・気品・尊敬
青色	奇跡・神の祝福・夢かなう

バラ「はまみらい」花色の標準値

2018年8月26日 横浜ローズプロジェクト

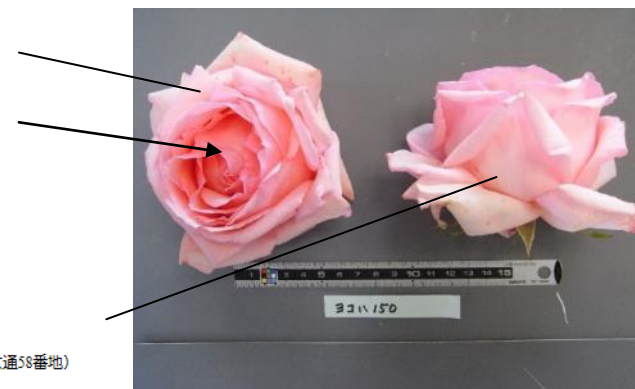
農林水産省種苗登録ホームページ 品種登録データ検索より、
「はまみらい(出願登録名はヨコハ150)」に関する記載

登録品種データベース

詳細情報

作物区分	観賞樹
農林水産植物の種類	Rosa L. (和名: バラ属)
出願品種の名称及びその読み	ヨコハ150 (よみ: ヨコハ150)
出願公表時の品種名称	
出願番号	22303
出願年月日	2008/03/17
出願公表の年月日	2008/07/11
登録番号	21668
登録年月日	2012/03/19
品種登録の有効期限	30年
育成者の消滅日	
品種登録者の名称及び住所	公益財団法人横浜市緑の協会 (231-0021 神奈川県横浜市中区日本大通58番地)
登録品種の育成をした者の氏名	武内俊介
登録品種の植物体の特性の概要	

植物体の生育型(庭園用及び鉢物用品種に限る)は花壇、樹姿(つる性タイプを除く庭園用及び鉢物用品種に限る)は半直立、植物体の高さ(切り花用及び庭園用品種に限る)は高、新しうのアントシアニン着色の有無は有、新しうのアントシアニン着色の強弱は中、茎のとげの数は中、とげの主な色は赤、葉の大きさは大、葉の表面の緑色の濃淡は中、葉のアントシアニン着色の有無(庭園用及び鉢物用品種に限る)は有、葉の表面の光沢の強弱は中、先端小葉の葉身の形は楕円形、先端小葉の葉身先端の形は鋭形、開花枝の開花側枝の有無(庭園用及び鉢物用品種に限る)は有、開花枝の開花側枝の数(庭園用及び鉢物用品種に限る)はやや少、開花枝の側枝当たりの花の数(庭園用及び鉢物用品種で開花側枝を有する品種に限る)は極少、つぼみの縦断面の形(庭園用及び鉢物用品種に限る)は広卵形、花型(庭園用及び鉢物用品種に限る)は八重、花弁の数はやや少、花の直径は大、花の形は不整円形、花の香りの強弱は中、花弁の形は倒卵形、花弁の周縁の反りの強弱は中、花弁の波打ちの強弱は弱、花弁の表面の色数は2、花弁の表面の主な色は65B、花弁の表面の二次色は38C、花弁の表面の二次色の分布は基部、花弁の表面の基部の目の有無は無、花弁の裏面の主な色(表面と明確に異なる場合に限り)は65Cである。(カラーチャートはRHSを使用)出願品種「ヨコハ150」は、対照品種「ケイハオレブ」と比較して、小葉の周縁の波打ちの強弱が中であること、花弁の表面の主な色が65Bが中であること等で区別性が認められる。



出願品種の画像



22303_002, 22303_003_01 出願品種「ヨコハ150」葉, 04 出願品種「ヨコハ150」花, 07 出願品種「ヨコハ150」花弁

RHSカラーチャート値を、YMCKその他の値に変換

部位	補足	色名表現	RHS	YMCK	RGB	Hex
表一次色	周辺部分	ほぼ純ピンクに近いサーモンピンク	65B	M35	R255G166B255	#ffa6ff
表二次色	中心部分	サーモンピンク	38C	M30Y30	R255G179B179	#ffb3b3
裏面		表面周辺部分より若干、白っぽい同系色	65C	M20	R255G204B255	#ffccff

上記Hex値による色見本

表一次色(周辺部分)

表二次色(中心部分)

裏面

バラの香り



バラの香りは分類されています。

ダマスク系	バラの香水の原料としてよく使われていて、一番人気のあるバラの香りです。濃厚で華やかな甘い香りで、まさにバラらしい香りと言えるのではないのでしょうか。
ミルラ系	甘い中にスパイシーさがあり、スモークのような香りもします。神聖な気持ちになって心が落ち着くので、アロマセラピーなどに使われています。イングリッシュ・ローズに多い香りです。
ティー系	名前の通り紅茶の香りです。午後のティータイムを連想させて、心がホッと和む感じがしますね。モダンローズや中国産のバラに、この香りの品種が多くあります。
フルーティー系	香りは果物の香りです。ダマスク系とティー系が混合されてできた香りと言われている、リンゴやレモンなど、様々なフルーツの甘い香りがします。
スパイシー系	甘い中に香辛料のつんとする香りが混ざり合っています。シャープなイメージの香りと言えますね。
ブルー系	さっぱりとした爽やかな香りで、清涼感があります。青色のバラの香りなのですが、もともと青色のバラは希少なので、バラとしては珍しい香りです。

バラの香りは変化する

「バラの香りは朝と夕方、翌日では香りが違う」誰もが感じるバラの香りの変化。横浜開港150周年を記念してつくられた「はまみらい」の香りを朝・昼・夜、そして翌日と捕集し分析した結果、そのことが明らかになった。

※6/19昼に開花



はまみらい
Hamamirai

横浜開港150周年記念花。横浜市は開港130年・市政100周年時にバラを市の花に選定しているが、2009年開港150周年のシンボルとして、横浜市と（財）横浜市緑の協会が新品種を新たに選定、市民からの公募により花名を決定。明るいサーモンピンクのHT。花弁数30～35枚、花径13～15cm。強健種。やや酸味のある甘い芳香がある。品種登録・商標登録品種。2010年春から一般向け販売。

●苗の問い合わせ
サカタのタネ 通信販売部
Tel.045-945-8824
※販売は11月30日まで
こども植物園
Tel.045-741-1015
※通年販売

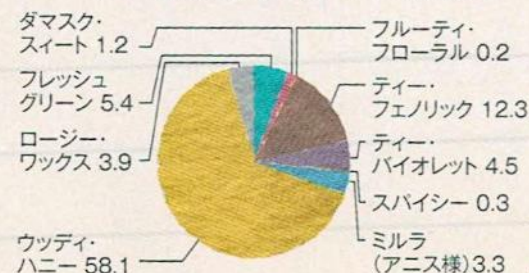
6/20

朝

7:30

ティー + ダマスク・モダン + ミルラ

香りの強さは中程度であるが、さわやかさのあるティー系が基調となりダマスク系や、ミルラ香も含まれている。上品なウッディ・ハニーの甘さとのバランスが良い。



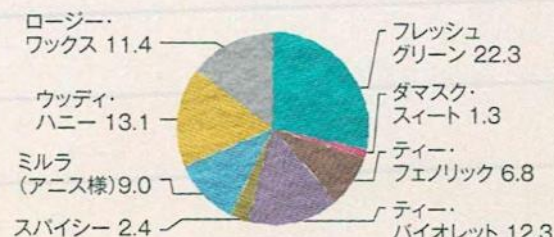
6/20

昼

12:30

ティー + ミルラ

香りの強さは、朝方に比較し揮発量が10%程度であり、かなり弱くなっている。グリーン感のあるティー・ミルラの香りが主体で、ウッディ・ハニー様の香りがミックスしたものとなっている。



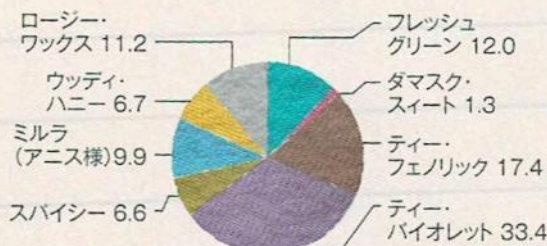
6/20

夜

22:30

ティー + ミルラ

香りの強さは、朝方に比較し揮発量が4%程度であり、きわめて弱くなっている。グリーン感のやや強ティー・ミルラの香りが主体で、ウッディ・ハニー様の香りがミックスしたものとなっている。



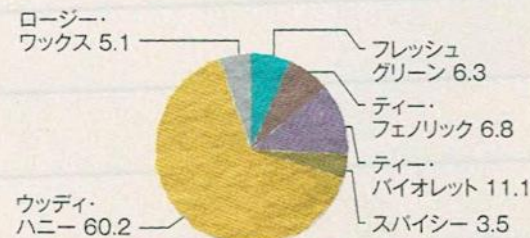
6/21

朝

6:00

ティー

香りの強さは、前日朝方に比較し揮発量が17%であり、前日の昼、夜から回復している。グリーン感のあるティーの香りが主体で、ウッディ・ハニー様の香りがミックスしたものとなっている。



官能評価と科学分析の結果によって表現された「香り」。いずれも香りを語るのには大切な。蓬田さんの研究から、「香りの変化」を確かめ、官能評価を科学分析で検証してみた。

「香り」を科学分析で確かめる

The background is a gradient of deep red and purple, transitioning into a dark blue at the bottom. It is decorated with various abstract elements: concentric circles of different sizes, some with dashed lines, and several bokeh light spots in shades of blue and white. A large, semi-transparent circular scale is visible on the left side, with numbers ranging from 140 to 260. The text is centered in the lower half of the image.

ご清聴ありがとうございました

次回研修会、11月21日（日）

テーマ：日本人はなぜ、櫻が好きなのか。